

自分から きたえよう 頭・心・体

おだか



南相馬市 小高区4小学校
学校便り
第14号
2021.3.2

校内なわとび記録会 がんばりました

2月中旬に「校内なわとび記録会」を実施しました。今年度の記録会は、昨年度と同様に「持久とび」と「選択3種目」で行われました。

「持久とび」は、自分の学年と同じ時間（1年生なら1分、6年生なら6分）を跳びます。決められた時間に一度も失敗せず跳び続けられれば金賞、決められた時間に一度失敗すれば銀賞、決められた時間に二度失敗すれば銅賞となります。失敗しても、すべての児童が決められた時間を跳び続けるルールで、全員が挑戦します。

「選択3種目」は、なわとびカードから自分の得意な3種目を選び挑戦します。校長からは各学年の開会式で「あきらめた時が終わり、1回でも、1秒でも多く跳べるように努力して欲しい。」と話しました。すべての児童が自分の記録の更新を目指して、懸命に努力している姿が見られた記録会でした。



< 低学年 >



< 中学年 >



< 高学年 >

杉並ロータリークラブから図書を寄贈していただきました

今年も、杉並ロータリークラブの皆様から、202冊もの本を寄贈していただきました。杉並ロータリークラブの皆さんは震災後、被災地に本を届けるということで毎年本校に図書を寄贈してくださいます。例年ですと、杉並からお出でいただき、直接子どもたちに手渡してもらいましたが、今年度は残念ながら郵送という形になってしまいました。いただいた図書の中には「ながぐつをはいたねこ」などのような定番の童話もあります。また、「学校なぞなぞ」のように子どもたちの大好きななぞなぞを紹介する本もあります。「調べてみよう！日本の伝統工芸のみりよく」「月のみちかけ」など社会科や理科の学習に役立つものも多くあります。これらの本を子どもたちが手に取り、学習に生かすとともに、心の栄養にもなることを願っております。ありがとうございました。



< 本を手にした6年生 >

